

事業所における放課後等デイサービス自己評価表の集計結果(公表)

事業所名 たいよう児童デイサービス船堀

令和4年11月実施 職員数(パートを含む) 10名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10			適切な生活活動スペースの確保と安全で清潔な環境づくりを守ります。	
	②	職員の配置数は適切であるか	10			法令に遵守し、正しく職員の配置を行っています。	人手不足が続いている。有給休暇や突発的な欠勤時等の休みの確保が出来るほどの人員は必要である。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	10			段差や突起物等には十分配慮し、また転倒リスクを考え、床にはマットをひいています。	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	10			定期的に職員ミーティングを実施し、自己評価や職員セルフチェック等からの集計結果より改善点を出して研修内容の充実と業務改善を図っています。	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	10			改善がある際は、早急に対応対策を考え、改善を行っています。	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	10			ホームページ上にて公表しております。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5		5	現在、法人にて外部への第三者評価の検討していませんが、施設内で集計結果を通して業務改善を行っています。	
	⑧	職員の質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10			ガイドラインを踏まえた研修や支援技術の向上、虐待防止研修等を行っています。また外部研修にも進んで参加しております。	
	⑨	支援の質の向上を図るため、研修や学習の機会が確保されているか	10			SST講演会やメンタルヘルスケア研修、ABA基礎講座、強度行動障害支援者養成研修など様々な研修に参加、受講しております。	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	10			年2回モニタリングを行い、個々に合わせた支援計画を自発管を中心に職員間で話し合い、都度検討しながら作成しております。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	10			専門的判断や評価は、アセスメントツールを使用し検討しています。	
	⑫	活動プログラムの立案をチームで行っているか	10			担当スタッフを中心に集団療育の一環としてチームアプローチしています。	
	⑬	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10			楽しく継続して取り組めるよう構想していますが、人手が足りず出来ない時もあります。	
	⑭	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	10			学校生活の延長として日々のタイムテーブルに沿って取り組み、メリハリを考えながら支援を行っています。	
	⑮	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	10			一人ひとりの障害特性や個性を理解し、ライフステージに合わせた支援を考え、発達に応じて必要となるADLや自己表現力を高められるよう作成しています。	

	⑩⑥	放課後等デイサービス計画に基づき、支援を実施しているか	10			個々の支援目標に沿って、統一した支援の観点よりチームケアをもって取り組んでいます。	
	⑩⑦	放課後等デイサービス計画に記載した目標が達成できているか	10			達成状況から個々に合わせたニーズに合わせ、更なる目標課題を検討しながらステップアップできるよう取り組んでいます。	
	⑩⑧	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10			連絡事項は支援前に職員連絡帳と業務日誌にて申し送りを行っています。また業務中に連携を取りながら臨機応変に役割分担を決めて取り組んでいます。	常勤職員を中心に打ち合わせを行われた上で、その日の出勤者に連絡事項を伝達し、個々の役割を確認行っています。
	⑩⑨	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	10			毎日必ず口頭での打ち合わせを行ってはいませんが、連絡事項や改善点など必要に応じてメールにてすぐに情報共有しています。	支援終了後、簡単な申し送り・確認事項、支援の振り返りを行っています。また早急性の高い時はメールにて全体周知し、情報共有を行っています。
	⑩⑩	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10			正確に記録を執るように徹底しています。支援の検討、ニーズが出た場合は改善につなげています。	
	⑩⑪	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	10			必要に応じて見直しを図っています。	
	⑩⑫	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	10			個々のライフステージに合わせ児童の発達に応じて必要なADLや自立支援、また集団生活や社会性が身につくよう支援しています。	
関係機関や保護者との連携	⑩⑬	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10			児童発達管理責任者が主となり対応しております。	
	⑩⑭	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	10			学校からの配布物の控えを管理しています。また学校主体の連絡会などにも必ず参加し、情報共有を徹底しています。急な連絡事項がある際は、電話にて対応しています。	
	⑩⑮	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	10			保護者との連携を通し、連絡体制を整えています。	
	⑩⑯	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	4		自発管が窓口となって、支援内容や情報共有を率先して行っています。それに基づき各職員に情報発信しています。必要なニーズに併せ応じています。	
	⑩⑰	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8	2		自発管が窓口となり、必要に応じて適切に情報提供を行っています。	
	⑩⑱	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	10			外部主催の講習や研修がある際は積極的に参加しています。	
	⑩⑲	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	4		地域の児童館や公園等で、遊びを通して交流しています。	
	⑩⑳	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	10			研修会や事例検討会など機会がある際は参加しています。最近では、ZOOMを使用したオンライン会議にて参加しています。	

	③①	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10			個別支援計画に基づき、各児童の課題や支援内容、また保護者への相談・助言などは必要に応じて自発管の指示の基、各職員に伝達され情報共有しながらチームケアを意識して取り組んでいます。	連絡帳を通して日頃の様子を伝えています。また送迎時や面談等で今後の課題など共通理解を行っています。
	③②	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	10				各家庭状況に合わせ、価値観を考慮しながらアプローチしていきます。
保護者への説明責任等	③③	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10			法令に遵守し、適切かつ丁寧に書面と口頭にて説明を行っています。	
	③④	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10			随時、必要に応じて支援・助言を行っております。	
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	4	3	保護者の負担を考え、父母の会としての活動というより、同じ地域や学校等を通して保護者同士が連携を取りやすいよう推進しています。	父母の会や保護者会は各御家庭の事情等考慮し、開催しておりませんが、年に1回保護者交流の場として参観日を設けています。
	③⑥	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10			苦情があった場合は迅速かつ丁寧に対応しています。	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10			毎月通信誌を発行し、活動内容や連絡事項などをお伝えしています。	
	③⑧	個人情報に十分注意しているか	10			厳重に管理しております。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10			配慮して取り組んでいます。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	6	3	・不審者情報等安全リスクの観点より現状行っていない。 ・個人情報の保護や安全管理の面で外部の出入りを最小限にしています。	
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	10			毎年各種マニュアルを通し、研修にて確認し、職員・保護者に周知しております。	
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10			年2回、災害時非難マニュアルに沿って火災時と地震災害時を想定した避難訓練を実施しています。また防災館やそなエリアといった専門施設での訓練も設けています。	
	④③	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10			虐待防止委員会を設置し、委員会からの会議報告や全体研修会、また外部研修を受講するなどの対応を行っています。	
	④④	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	10			身体拘束を行う場合は家族や相談員、職員間での話し合いの上、組織決定し、適切な対応を周知した上で、保護者にも十分に説明をし、サービス計画書に記載した上で行っていきます。	
	④⑤	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	10			主治医の指示の基、正しく対応できるよう教室内にて表記しています。またアナフィラキシーショックを想定した技術研修も行っています。	
	④⑥	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10			共有し、対応対策の振り返りを行っています。	

○この「事業所における放課後等デイサービス自己評価表の集計結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。